

体験価値を提供する集客イベントと 円滑な資金調達で思い描いた起業を実現

「30歳で起業」を叶えるため アート作品で事業に挑戦

美容部員としてのキャリアを積んでいた相談者は、独学で覚えた「切り絵」でアーティストに転向。「30歳で起業」と決めていたことから、「宝塚女性起業家塾」で基本を学んだ。またこの頃、自ら発案した紙製のつけまつけがSNSで高評価を得て、さらに地元である清荒神清澄寺の参道に空き物件の募集が出たことが後押しとなり、本格的に起業を決意。資金調達に向け、県の「女性起業家向け補助金」に応募するため、「ひょうご産業活性化センター」に大まかな事業構想資料を持参すると、事業計画作成のアドバイスを得られる当拠点を紹介された。

人通りの少ない立地で いかに集客するかがネックに

コーディネーター（以下、Co）は、「アート作品で起業したい」という相談者の想いに応えるため、「うまくいくためにはどうしたらよいか」という視点で、起業資金の調達や、「切り絵」が事業になるというストーリー構築と数値計画、人通りの少ない参道での集客方法などを中心にディスカッションを重ねた。さらに、相談者はWebやSNSといったメディアの操作スキルがあり、作品や自らをプロデュースする能力も高いことから、こういった強みを活かす対策を立てていくこととした。

体験価値を提供するイベントを 地域ぐるみで展開

女性起業家向け補助金に加え初期費用を補うため、融資を申込むことも提案。女性起業家向け補助金申請については、書面のみで判断する審査員に対し、相談者の想いと、「切り絵」が事業になることを的確に伝える表現をレクチャーした。店づくりにおいては、Coが店舗診断を行って店舗内でアドバイス。外観から内装までトータル的なディスプレイを完成させていった。集客については、単なる商品（モノ）販売だけではなく他店も巻き込んだ「体験価値（コト）」を提供するイベントを企画することをアドバイス。相談者の情報発信スキルを活かし、浴衣と共に商品の「KAMIまつげ」を着けて参加すると、参道の店で優遇サービスが受けられるコンテンツを提供した。

集客と資金調達に成功 起業が順調に進んだ

イベントは見事に当たり、参道周辺の店舗の集客にも貢献。創業を達成し、現在も回を重ねるごとに好評を得ている。Coの助言のもと、相談者が①アート技術向上 ②店舗づくり ③他店舗との協力 ④情報発信 という4つのポイントを押さえながら、統一したコンセプトでプロデュースしたことが、イベントの成功と起業後の順調な立ち上がりに繋がったと言える。「アートによる事業を否定的に捉えることなく、常に前向きな視点で考えてくれた」と語る相談者。成功をおさめた参道イベントのほか、アート書道、着付け教室、地元の民話の朗読劇など、家族や仲間と清荒神を訪れるきっかけとなる体験企画を積極的に打ち出している。

【会社概要】

I KAMIKO (アイカミコ)

代表者：沖真紀(おきまき)

住所：〒665-0836

兵庫県宝塚市清荒神3丁目14-9

電話番号：(0797)20-4217

事業内容：『紙と神。併せ創る夢工房』をコンセプトに、平成27年12月、宝塚市の清荒神清澄寺参道に店を構える。「切り絵」をファッション感覚で楽しめる紙製のつけまつけをはじめ、アクセサリーなどの販売、オーダーメイドの切り絵もつくるほか、ワークショップなども開催している。



清荒神清澄寺の参道にオープンした、工房兼店舗の「I KAMIKO」



オリジナル商品の「KAMIまつげ」と手造りのパンフレット



自ら切り絵のアート作品をまとう沖代表